

## 県内選出地紹介① 吉野川市・大神高開



木々に囲まれた山道を通り抜けて視界が開けた途端、目に石の壁が広がる。吉野川市美郷地区の玄関口「美郷ほたる館」から、車で約10分。約30段に及ぶ段々畑や家屋がある急斜面の地盤を守るため、約300年前に造られた石積みが残る大神高開は、まるで城塞のようだ。

約15戸で50人ほどが住む大神地区。段々畑の中に「高開」姓の4戸の農家が集まっている場所があることから、地元では「高開の石積み」と呼ぶ。幅約500㍎、高さ約150㍎の規模がある。南向

# 石積み まるで城塞

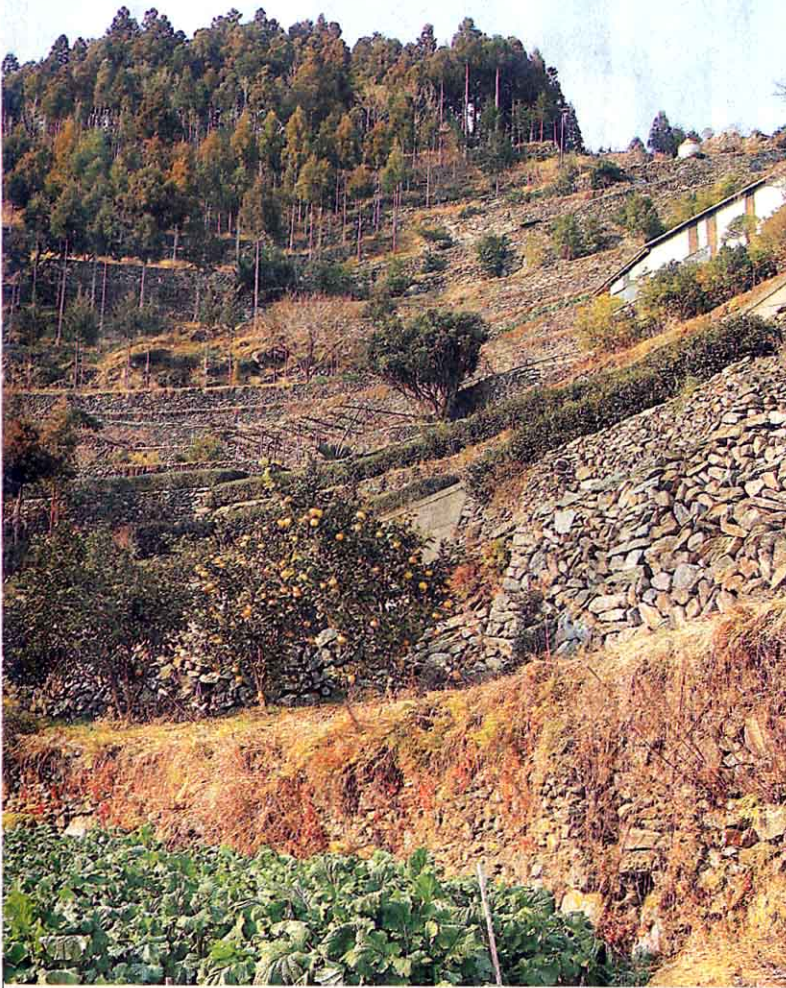
高開の石積みに向かう道で、犬が通せんぼ



きで暖かく、狭い土地でも収穫量が多い。以前は麦やタバコを作る家が多かったが、現在は菜の花やミョウガの栽培が盛んだ。

15歳の時からこの地に住む高開トクエさん(88)は、「ぬくくて見晴らしもいい。春になると石積みを覆い尽くすように咲くシバザクラもきれいなんですよ」。

「あちこち歩いていって、おしゃべりするのが楽しみ」と話す高開トクエさん



急斜面で畑作をするための石積みが印象的な高開地区



石のすきまから顔を出したシバザクラ。春になると石積みが花で覆われる